令和８年度　東北中学校体育大会

第 56 回東北中学校バレーボール大会要項

１ 目　　的　この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な中学校生徒を育成するとともに、東北の中学校生徒相互の親睦を図るものである。

２ 主　　催　東北中学校体育連盟　東北バレーボール協会　宮城県教育委員会　利府町教育委員会

３ 後　　援　東北地区中学校長会　宮城県中学校長会　青森県教育委員会　岩手県教育委員会
秋田県教育委員会　山形県教育委員会　福島県教育委員会
(公財) 宮城県スポーツ協会　利府町　共同通信社仙台支社
河北新報社　NHK 仙台放送局　ミヤギテレビ
tbc 東北放送　khb 東日本放送　仙台放送

４ 主　　管　宮城県中学校体育連盟　宮城県バレーボール協会　仙台北地区中学校体育連盟

５ 会　　期　令和８年８月４日(火)～６日(木)
【日程】８月４日(火) 開 会 式　実施しない
競技開始　14：00～　セキスイハイムスーパーアリーナ
８月５日(水) 競技開始　９：30～　セキスイハイムスーパーアリーナ
８月６日(木) 競技開始　９：30～　セキスイハイムスーパーアリーナ
閉 会 式(コート表彰)　競技終了後直ちに行う
※監督会議（オンライン）は別日程で行う。17 諸会議を参照。

６ 会　　場　セキスイハイムスーパーアリーナ
〒981-0122　宮城県宮城郡利府町菅谷字舘 40－１　TEL：022-356-1122

７ 参加資格
（１）学校教育法第１条に定める中学校※に在籍し、各県中学校体育連盟加盟校に在籍する生徒で、競技要項により大会参加資格を得、校長が参加を認めた者。
※本連盟では、「中学校」とは中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中学部とする。
（２）同一年度内の参加者は、全種目を通じて一人１種目とする。
（３）チーム編成は学校単位とするが、団体種目において単独チーム編成困難校（拠点校部活動を含む）については、「救済措置」の趣旨から別紙「合同チーム参加細則」に基づき複数校合同チームの参加特例を認める。
（４）拠点校部活動の参加
現行の(公財)日本中学校体育連盟「全国中学校体育大会拠点校部活動参加規程」の範囲内を原則とし、各県中学校体育連盟に承認され、東北大会出場権を得たチームについては参加を認める。
（５）単独チーム編成困難校又は複数校合同チームと拠点校部活動における同一チームでの参加
現行の東北中学校体育連盟「東北中学校体育大会合同チーム参加細則」及び(公財)日本中学校体育連盟「全国中学校体育大会拠点校部活動参加規程」に則っていることを条件に、各県中学校体育連盟、同専門部、事業主体の連携した判断により、単独チーム編成困難校又は複数校合同チームと拠点校部活動を合わせた形での参加を認める。
（６）過年齢生徒の参加については、体力的、技術的要因が大きく関わると考え、満 16 歳に達する年度まで出場できるものとする。
（７）参加資格の特例（各種学校等）
①学校教育法第 134 条の各種学校（１条校以外）に在籍し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
②参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
ア　東北大会の参加を認める条件

(ア)東北中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
(イ)生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
(ウ)参加を希望する学校は、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。

イ　東北大会に参加した場合に守るべき条件

(ア)東北大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
(イ)東北大会参加に際しては、責任ある当該校校長・教員・部活動指導員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
(ウ)大会開催に要する経費については、応分の負担をすること

(８)参加資格の特例（地域クラブ活動に所属する中学生）※認定地域クラブ活動を含む

①地域クラブ活動に所属し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
②東北大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。

ア　東北大会の参加を認める条件

(ア)東北中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
(イ)生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。
(ウ)地域クラブ活動にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
(エ)『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』（令和４年 12 月 27 日スポーツ庁・文化庁）の「Ⅱ　新たな地域クラブ活動」及び『部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン』（令和７年 12 月文部科学省）を遵守していること。
(オ)当該競技を管轄する中央競技団体もしくは各県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で各県中学校体育連盟に登録していること。
(カ)各県における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
(キ)地域クラブ活動で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

イ　東北大会に参加した場合に守るべき条件

(ア)東北大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
(イ)東北大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表（指導）者が生徒を引率・監督すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
(ウ)東北大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。
(エ)団体競技（種目）における地域クラブ活動名での出場は１チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。

ウ　チーム編成の条件（東北中体連独自の取決め）

団体競技（種目）に参加する際は、同一県内中学校に在籍する選手でチームを編成することとし、県境を越えたチーム編成は認めない。

エ　参加を認めない場合

本大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

※１　この特例は、令和５年４月１日より適用する。
※２　上記特例については、専門部毎に大会参加に関する細則を加えることができる。
※３　上記特例については、今後も検討を続けていく。

８ 引率者及び監督等

（１）学校においては、引率責任者及び監督は当該校の校長・教員（非常勤は除く）・部活動指導員とする。ただし、部活動指導員は教育委員会設置要綱のもと、以下の条件を満たしていなければならない。また、中学校体育連盟が主催する大会（予選を含む）で登録できる学校は１校のみであること。

①満 20 歳以上であること。

②主催者から要望があった場合、大会運営に協力する姿勢があること。

③次のいずれかに当てはまる者とする。

ア　教育職員免許法に基づく免許を有する者。

イ　(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有する者。

ウ　自治体(含む教育委員会)、体育(スポーツ)協会、中学校体育連盟のいずれかが主催する研修会を受講している者。

※ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の２に示されている者であり、学校設置者に任用されている者をいう。

（２）外部・校外コーチは、校長が認めた者とする。ただし、中学校教職員・校長・部活動指導員が他校の外部・校外コーチとしてベンチに入ることは認めない。マネージャーは出場校の教員又は生徒とする。

また、同一人が複数校の外部・校外コーチにはなれない。

※外部コーチ…校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に学校部活動の指導に当たっている者。

※校外コーチ…クラブ・道場などの指導に当たっている者。

（３）その他の団体においては、同一競技内において、中学校体育連盟が主催する大会（予選を含む）で監督、コーチとして登録できるチームは１校（チーム）のみであること。

（４）本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督・コーチ・トレーナー等は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。また、地域クラブ活動においても指導者に暴力等がないことを代表者が確認して、大会申込書を作成すること。何らかの形で虚偽や暴力等の事実が判明した場合は参加を認めない。

（５）学校において、引率・監督について東北大会開催基準や同引率細則にあてはまらない状況がある場合は所属県中体連が大会実行委員会へ相談すること。

９ 参加数

（１）各県男女３チーム

（２）チーム編成は、監督１名、コーチ１名、マネージャー１名、選手 12 名、計 15 名以内とする。ただし、マネージャーは生徒に限る。

10 競技規則

（１）2026 年度(公財)日本バレーボール協会制定６人制競技規則及び競技要項、本大会申し合わせ事項による。

（２）各セット（第３セットを含む）において、リードするチームが 13 点に達したとき、30 秒間の給水のためのタイムアウトが自動的に適用される。

11 競技方法

男女とも 18 チームによるトーナメント戦とし、すべて３セットマッチとする。

（１）８月４日(火)　１回戦　　各　２試合（男女各２コート）

（２）８月５日(水)　２～３回戦　各　12 試合（男女各２コート）

（３）８月６日(木)　準決勝　　各　２試合（男女各２コート）

決　勝　　各　１試合（男女各１コート）

12 組み合わせ

東北中学校体育連盟バレーボール専門部の組合せ規定に基づき、令和８年７月 27 日(月)に同専門部（各県委員長）が代理抽選する。

13 使用球

全日本中学校選手権大会公式試合球　人工皮革カラーボール

男子：ミカサ４号検定球（V400W）　　女子：モルテン４号検定球（V4M5000）

14 表　彰　男女とも第３位まで賞状を授与する。

15 参加料　（１）参加生徒一人 2,000 円とする（選手のみ、マネージャーは含まない）。
（２）参加申込後の出場辞退や欠場の場合における参加料の返金は行わない。
（３）参加料・宿泊料(弁当代含む)・プログラム代をまとめて令和８年７月 29 日(水)までに下記口座へ振り込むこと。なお、振込手数料は各チームの負担とする。

金融機関	みずほ銀行　第五集中支店
口座種類・番号	普通　０１７０５０５
口座名義	名鉄観光サービス（株）
フリガナ	メイテツカンコウサービス（カ

16 参加申込　（１）申込締切　令和８年７月 24 日(金)必着　※E-mail によるデータ送信
・別紙参加申込用紙に必要事項を記入の上、下記担当者へ申し込むこと。
・各県予選会の日程上、締切に間に合わない場合は、予選会終了後速やかに申し込むこと。
（２）提出物
①校長（代表責任者）の記名押印した原本を PDF 化（ただしフルカラー、300dpi 以上に限る）した参加申込書
②①のデータ（エクセル形式）
③チームの集合写真データ　※ベンチスタッフも一緒に写っているもの
④学校においては、校長・教員（非常勤は除く）・部活動指導員以外がベンチ入りする場合、「外部コーチ確認書（校長承認書）」の原本を PDF 化（ただしフルカラー 、300 dpi 以上に限る）したデータ

【申込先】東北中学校バレーボール大会　宮城県実行委員会
担当：加藤　嵩大（仙台市立南中山中学校）　TEL：022-376-3127
E-mail:vb.miyagi@gmail.com

17 諸会議　（１）監督会議　８月３日(月)　13：00～　オンライン会議
※詳細については別途実行委員会より連絡する。
（２）審判会議　８月４日(火)　13：00～　セキスイハイムスーパーアリーナ 視聴覚室
（３）東北六県委員長会議　８月４日(火)　13：00～　セキスイハイムスーパーアリーナ 第４会議室

18 宿　泊　宿泊要項は別紙とする。大会出場者（引率者・監督・コーチ・選手・マネージャー）の宿泊については、必ず宿泊要項にある指定業者を通して申し込むこと。

19 その他　（１）監督、コーチは統一された服装でベンチに入ること。
（２）全国大会へは東北ブロック代表として男女各上位４チームが出場する。
（３）大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。学校においては、独立行政法人日本スポーツ振興センターの定めを適用し、地域クラブ活動においては、当該クラブ代表責任者のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。なお、大会参加者は、健康保険証（マイナンバーカード等）を持参することが望ましい。
（４）申込に使用する漢字は原則として常用漢字・人名用漢字とし、プログラム掲載も同様とする。ただし、それ以外の漢字の使用を特に希望する場合は実行委員会へ相談すること。
（５）東北中学校体育連盟では申込書に記載する、選手氏名・学校（チーム）名・学年等の情報は本大会プログラムへ記載し広く公表するとともに、大会結果集約に利用する。また、成績については報道発表並びにホームページに掲載する。申込書に記載する情報の利用について同意が得られない等、事情がある場合は各県中学校体育連盟を通して東北中学校体育連盟及び開催県実行委員会と連絡をとり、適切に対処する。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとする。

（６）観戦者における競技会場内、又は応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。
※「会場周辺の事故」には、競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雪、雷等、天候の影響で起こった場合も含む。
（７）自然災害や感染症等により、大会が実施されなかった際の全国大会出場チーム(選手)の決定方法については別に定める。
（８）自然災害等により、緊急的な対応が想定される場合の連絡手段は「宮城県中学校体育連盟ホームページ」を用いて行う。

20　連絡先　大会全般・競技に関する問い合わせ（大会事務局）

東北中学校バレーボール大会　宮城県実行委員会
〒981-3214　宮城県仙台市泉区館六丁目 17 番地の１　仙台市立館中学校
担当　近藤　勇亮（宮城県中学校体育連盟　バレーボール専門部委員長）
ＴＥＬ：022-379-6987　　E-mail：vb.miyagi@gmail.com

※１　問い合わせは必ず各県中体連バレーボール専門部委員長を通して行うこと。
※２　緊急時以外は、上記連絡先へメールで問い合わせること。